

2025 年度
転入学選抜
募集要項

常磐大学

人間科学部

総合政策学部

看護学部

目 次

アドミッション・ポリシー	1
転入学選抜の趣旨	5
募集人員	5
出願資格	5
試験日程	6
試験科目および配点	6
出願方法	7
受験上の注意	9
受験生の受験機会の確保について	9
合格者の選考および発表方法	10
入学手続	11
高等教育の修学支援新制度	12
災害救助法にかかる被災者に対する特別措置	12
個人情報保護	12
奨学金	13

アドミッション・ポリシー

本学の学則等に示された教育の理念・教育の方針・教育の目的等を理解し、社会や地域に貢献するための社会適応力および社会活動力を身に付ける意欲のある人を求めます。

1. 本学の教育の理念を理解し、本学で学ぶために必要な意欲と基礎学力を備えている。
2. 社会で求められる基礎能力、社会で活躍するために必要な応用能力、さらに基礎能力と応用能力の結合を通して、新たな課題に挑戦する発展的な能力を身に付ける意欲を持っている。
3. 人間や人間の発達、社会や地域にかかわる様々な問題に関心を持ち、広い視野と柔軟な思考によって課題解決に向けて積極果敢に取り組む意欲を持っている。
4. 本学で修得する教養と専攻領域の広く深い知識・スキルを駆使して、社会や地域に貢献しようという意志を持っている。

<人間科学部>

学則、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー等に示された本学部および各学科における教育理念・教育方針・教育目的等を理解し、それらに沿った内容を修得する意欲のある人を求めます。

1. 人間科学および各学科の専門性に基づく基礎的知識、専門的知識および応用能力を修得するために必要な基礎的学力を備えている。(知識・理解)
2. 課題の発見・追求・解決に際して多面的かつ論理的に、そして深く、考えることができる。(思考・判断)
3. 人間に関わる諸問題、とりわけ、心理や行動の発達、教育、社会や福祉、コミュニケーション、健康と栄養に関わる諸問題に対して広く深い関心を持ち、人間科学および各学科の専門性に基づいてそれらの問題を解決することで社会に貢献しようとする明確な意志を持って、自らが率先して行動することができる。(態度)
4. 自分の考えを、他者に分かりやすく伝えることに関心を持ち、口頭および文章で表現することができるコミュニケーション能力を有している。(技能)

《心理学科》

本学科では、人間や社会およびその様々な営みに対する関心をもち、人間がその力をよりよく発揮して健康で幸福な生活を営みながら社会に適応し、社会全体がより健康的に発展していくことに寄与することを目指して謙虚に真摯に努力する人を求めます。

1. 人間や社会およびその諸現象に対して広く深い関心を持っている。(知識・理解)
2. 人間が抱えている様々な問題とそれへの対応、諸能力の発揮というテーマに意欲的に心理学的に取り組もうという意欲がある。(態度)
3. 高等学校までの基本的な学習事項を身に付けている。(知識・理解)
4. 様々な課題に謙虚に粘り強く取り組む姿勢がある。(態度)
5. 常に自己理解を心がけ、また、他者に対してもあたたかいまなざしがむけられる。(思考・判断、態度)
6. 卒業後は学んだことを生かして何らかの形で社会に貢献しようと考えている。(技能、態度)

《教育学科初等教育コース》

本コースでは、教育をめぐる現代的課題に対応し、実践的指導力をもって幼児・児童の成長を支援する公立・私立の幼稚園・小学校の教員や教育に関する十分な知識と技能により解決策を見出せる自治体・民間機関等の職員等を目指して、主体的・積極的に学び続けることのできる人を求めます。

1. 教員採用試験等の志望する進路に向けて、本コースのカリキュラム・ポリシーに沿う学習計画を明確に持っている。(態度)
2. 幼稚園教諭等育成指標及び教員育成指標等に示された基本的資質・素養や高度専門職としての教育者に求められる力量を理解し、自身が目指す教育者像を明確に持っている。(知識・理解、態度)
3. 各領域・教科の専門的な内容及び教育の基礎的理解を身につけるための、また幼児・児童への働きかけに必要な知識や技能を学ぶための基礎的学力を備えている。(知識・理解、技能)
4. 教育をめぐる現代的課題に強い関心を持ち、多面的に考察する力と自らの考えを論理的にまとめ表明する力を備えている。(思考・判断)

《教育学科中等教育コース》

本コースでは、教育をめぐる現代的課題に対応し、実践的指導力をもって生徒の成長を支援する公立・私立の中学校・中等教育学校・高等学校の教員や教育に関する十分な知識と技能により解決策を見出せる自治体・民間機関等の職員等を目指して、主体的・積極的に学び続けることのできる人を求めます。

1. 教員採用試験等の志望する進路に向けて、本コースのカリキュラム・ポリシーに沿う学習計画を明確に持っている。(態度)
2. 教員育成指標等に示された基本的資質・素養や高度専門職としての教育者に求められる力量を理解し、自身が目指す教育者像を明確に持っている。(知識・理解、態度)
3. 社会科・地理歴史科の専門的な内容及び教育の基礎的理解を身につけるための、また生徒への働きかけに必要な知識や技能を学ぶための基礎的学力を備えている。(知識・理解、技能)
4. 教育をめぐる現代的課題に強い関心を持ち、多面的に考察する力と自らの考えを論理的にまとめ表明する力を備えている。(思考・判断)

《現代社会学科》

本学科では、現代社会の現状や動向に関心を持つ人、生活の安心・安全を確保するための問題解決に取り組みたい人、社会的困難な状況にある人々のための支援に関わりたいという意志を持つ人、社会の諸問題を多様な視点や比較の視点から考えようとする人、自分の問題意識を他者との関わりを通して深めていこうという意欲を持つ人を求めます。

1. 高等学校までに修得すべき基礎的な知識を有している。(知識・理解)
2. 現代社会に生きる様々な人々と社会の動きや人々の生活課題に関心を持ち、自分から進んで調べる意欲を有している。また、これまでの体験や大学での学習を通じて得た知識や技能を活かして社会の諸問題の解決に取り組みたいという意志と意欲を有している。(態度)
3. 社会の諸問題について深く掘り下げて多角的に考えることのできる資質を有している。(思考・判断)
4. 自分の考えを的確にまとめ、言葉や文章などで分かりやすく人に伝えることができる。(技能)

《コミュニケーション学科》

本学科では、メディアとコミュニケーションをめぐる社会の動きに関心を持つ人、コミュニケーション過程で生じる諸現象を多面的に考えようとする人、言語（英語と日本語）やデザインといった様々な手法を使ってコミュニケーションを図る意欲のある人、そして言葉による表現であれ言葉以外による表現であれ、自分の表現技術を毎日磨き続けたい人を求めます。

1. 高等学校卒業までに修得すべき基礎的な知識を有している。（知識）
2. 社会における人間のコミュニケーションの諸問題（言語とその背景にある文化、メディア、表現活動）に関心を持ち、学びを深めようとする意欲を有している。（知識・技能・態度）
3. コミュニケーション過程における諸現象を多面的に考察し、自分の視点だけでなく社会の視点からも捉え、自分の考えをまとめることができる。（思考・判断・技能）
4. コミュニケーションの場面や状況に応じて、自分の考えや情報を整理し、その考えや情報を相手に分かりやすく伝えることができる。（思考・判断・技能）

《健康栄養学科》

本学科では、第一義的に人々の健康増進・疾病予防を担う管理栄養士養成の立場から、人体と病気の間接関係を理解するために、特に化学、生物に関する知識と理解力を有する人を求めています。また、“人間栄養”の観点から栄養ケア・マネジメントを行うため“人間とは何か”ということを経科学的に追究する人が望ましく、さらに様々な年代の様々な生活習慣を持つ対象者と直接向かい合い、且つ多職種協働の立場から、“思いやり”、“コミュニケーション能力”および“協調性”などを身に付けている人を求めます。

1. 人体と病気の間接関係に興味と関心がある。（知識・理解）
2. 理数系科目（化学、生物）に関する知識と理解力を有する。（知識・理解）
3. 人々の健康増進、疾病予防に貢献したいという資質を有する。（思考、態度）
4. “人間とは何か”ということを経科学的に追究し、常に学ぶ姿勢を有する。（思考・判断、態度）
5. 他の人々との意思疎通のため、“協調性”や“コミュニケーション能力”を有する。（態度・技能）

<総合政策学部>

現代社会の諸問題を解決する政策を提案し、社会の発展に貢献する人材を養成するため、様々な活動に関心を持ち、課題発見・課題解決に向けて、主体的に取り組む姿勢を持つ人を求めます。

1. 高等学校で修得する教科・科目の基礎的な知識を備え、それらの関連性を理解する力を有している。(知識・理解)
2. 豊かな人間性を持ち、様々な課題を総合的に捉え判断することができる。(思考・判断)
3. 主体的に学ぶ姿勢と、社会の変化に対応し得る生涯学習への意欲を備えている。(態度)
4. 地域社会の発展に貢献しようという意欲を持ち、課題を発見する洞察力と課題を解決するための行動力を有している。(技能)

《経営学科》

現在、社会や地域経済が抱えている諸問題に関心を持ち、社会や地域に貢献できる人材となるため真摯に学習する、次のような人を求めます。

1. 高等学校で学んだ主要科目（特に国語，社会，英語）についての基礎的な知識を持ち、積極的に学ぶ高い学習意欲を持っている。(知識・理解)
2. ある事象の課題や問題点を発見し、広い視野と柔軟な思考をもって解決することができる。(思考・判断)
3. 企業や組織の活動に関心を持ち、入学後に積極的に学ぶ意欲と姿勢を有している。(態度)
4. 自分の考えを、他者にわかりやすく伝える能力を備えている。(技能)

《法律行政学科》

安全・安心な社会の実現に向けて、法的思考と政策立案能力を身に付け、社会の一員として貢献する意欲のある人を求めます。

1. 法律や政治に興味があり、社会の仕組みについて探求する意欲を持っている。(知識・理解)
2. 物事を広い視野で捉え、他者の意見を理解する素養を持ち、自らの考えを発言することができる。(思考・判断)
3. 高い倫理観と公平公正に物事に対峙する自立した強い意思を持っている。(態度)
4. 論理的思考の基礎となる、文章を読み解く力や、文章を構成し、まとめる力を備えている。(技能)

《総合政策学科》

積極的に社会に貢献する意欲を持ち、地域の課題を総合的に探求、分析、解決する意志のある人を求めます。

1. 地域の資源や自然に対して関心を持ち、その魅力に気づくことができる感性を持っている。(知識・理解)
2. 現状に問題意識を持ち、物事を柔軟で総合的に把握することができる。(思考・判断)
3. 協働社会に適応するコミュニケーション能力があり、集団の中での役割を自覚することができる。(態度)
4. 自らの考えを、行動に結びつけることができる。(技能)

<看護学部>

本学部のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを理解し、主体的行動力と柔軟な思考力を備えた看護職者となる意欲をもって、看護を通して社会に貢献する意志のある人を求めます。

1. 人間と健康に関心があり、看護職の資格取得への強い意志と、本学部で看護学を学ぶ意欲を備えている。(態度)
2. 基礎的な学力を備え、また探求心を持って見聞を広げたり調べたりする行動力を有している。(知識・理解、思考・判断、技能、態度)
3. 他者との協調を図るための基本的コミュニケーションスキルを備えている。(技能、態度)
4. 看護を通して社会に貢献する意志を持っている。(思考・判断、態度)

転入学選抜の趣旨

転入学選抜は、他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）に在学中で、本学の教育の理念・教育の方針・教育の目的等を理解し、勉学に対する強い意欲を持つ志願者を、2～4 年次の学生として受け入れるための入試制度です。それまでの学びを基礎として、本学で更に高度な教養、専門的な知識やスキルを習得しようとする人を求めています。試験では、口頭試問と出願書類を通して、目的意識や学習意欲などを総合的に評価します。

募集人員

募集人員は、次のとおりです。

学部	学科等		2 年次 募集人員	3 年次 募集人員	4 年次 募集人員
人間科学部	心理学科		—	—	—
	教育学科	初等教育コース	若干名	若干名	若干名
		中等教育コース	—	—	—
	現代社会学科		—	—	—
	コミュニケーション学科		若干名	若干名	若干名
	健康栄養学科		—	若干名	若干名
総合政策学部	経営学科		若干名	—	—
	法律行政学科		若干名	若干名	—
	総合政策学科		若干名	—	—
看護学部	看護学科		—	—	若干名

出願資格

次の要件のいずれかを満たす人

- (1) 2 年次転入は、出願時に他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）に 1 年以上在学する人で、31 単位以上取得した人または 2025 年 3 月までに修得見込みの人
- (2) 3 年次転入は、出願時に他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）に 2 年以上在学する人で、62 単位以上取得した人または 2025 年 3 月までに修得見込みの人
- (3) 4 年次転入は、出願時に他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）に 3 年以上在学する人で、93 単位以上取得した人または 2025 年 3 月までに修得見込みの人

注 1 上記の出願資格のうち、(1)から(3)のいずれかに該当する場合は、次ページの試験日程に示す相談期間に本学アドミッションセンター入試室へ電話連絡のうえ、「成績証明書」および「現在履修している科目を証明する書類（履修中科目証明書等）」を送付し、他大学で修得した科目について、本学のカリキュラムとの互換性を確認し、転入学として出願可能かどうかおよび転入学後の履修や資格取得の取扱い等を必ず確認してください。また、教職課程を履修しており、本学でも履修を希望する場合は「学力に関する証明書」を併せて送付してください。

注2 免許や資格を取得するには、卒業要件を満たすだけでなく、本学が指定する科目を履修する必要があるため、転入学する学年に応じた在学すべき年数で取得できない場合があります。免許や資格取得の詳細は、本学学生支援センター資格担当（TEL:029-232-2863）までお問い合わせください。教員免許取得の詳細については、本学教職センター（TEL:029-232-2867）までお問い合わせください。

転入学する学年と在学すべき年数の対応は次のとおりです。

転入学する学年	在学すべき年数
2 年次	3 年
3 年次	2 年
4 年次	1 年

※外国籍の人は、上記と併せて次の4つの出願資格をすべて満たさなければなりません。なお、日本国内の高等学校、中等教育学校を卒業した人は、上記の要件のみとなります。

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（教科：日本語）」で200点以上の成績に達している人、または独立行政法人国際交流基金および公益財団法人日本国際教育支援協会が共同で実施する「日本語能力試験」N2または旧試験2級以上に合格している人。ただし、「日本留学試験（教科：日本語）」については、2023年11月および2024年6月、11月の受験に限ります。
- ② 勉学に必要な学費および生活費を有している人
- ③ 2025年4月1日までに18歳に達する人
- ④ 入学後は原則として「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得または更新できる人

※本学に合格し、入学後に「留学」の在留資格を取得または更新できるかどうか不明な場合は、あらかじめ入国管理局に確認をしてから出願してください。

試験日程

	I 期	II 期
相談期間	2024年9月23日（月）～9月27日（金）	2025年1月20日（月）～1月24日（金）
出願期間	2024年10月8日（火）～10月14日（月） 【14日消印有効】	2025年2月14日（金）～2月26日（水） 【26日消印有効】
試験日	2024年10月26日（土）	2025年3月4日（火）
時間割 ※I期・II期共通	集合 9:30 まで 説明・注意 9:30～ 口頭試問 9:45～	
試験会場	常磐大学（茨城県水戸市見和1-430-1）	
合格発表日	2024年11月1日（金）	2025年3月7日（金）
入学手続期間	2024年11月5日（火）～11月18日（月） 【18日消印有効】	2025年3月10日（月）～3月24日（月） 【24日消印有効】

試験科目および配点

試験科目	評価の観点	配点
口頭試問	志望動機および大学で学びたいことを中心に、志望理由書等の出願書類をふまえて、面接を行います。これを通じて、目的意識、学びへの姿勢、学科での学びに対する理解、将来の志望とのつながり、会話する力などを総合的に評価します。	50点

出願方法

1. 出願書類

次の書類を準備してください。時間がかかるものもありますので、早めに準備してください。

No.	出願書類	摘 要
1	入学志願票・写真票 【本学所定用紙】	- 入学検定料のお支払い後、Web 出願サイト (Post@net) へログインし、「出願内容一覧」の常磐大学の「出願内容を確認」からダウンロードできます。 - 写真（縦4cm×横3cm）を2枚貼付してください。 - 写真票部分は、切り離さないでください。
2	在学証明書	3ヶ月以内に作成された「在学証明書」を提出してください。（なお、外国の大学の場合は、各証明書に日本語訳を添付してください。）
3	成績証明書および 単位修得証明書	- 次の(1)から(3)のうち、いずれか該当するものを提出してください。 (1) 2年次転入学：他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）において1年以上在学し、31単位以上修得または見込みの志願者は、3ヶ月以内に作成された「成績証明書」および「現在履修している科目を証明する書類（履修中科目証明書等）」を提出してください（なお、外国の大学の場合は、各証明書に日本語訳を添付してください）。 (2) 3年次転入学：他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）において2年以上在学し、62単位以上修得または見込みの志願者は、3ヶ月以内に作成された「成績証明書」および「現在履修している科目を証明する書類（履修中科目証明書等）」を提出してください（なお、外国の大学の場合は、各証明書に日本語訳を添付してください）。 (3) 4年次転入学：他の大学または外国の大学（いずれも短期大学を除く）において3年以上在学し、93単位以上修得または見込みの志願者は、3ヶ月以内に作成された「成績証明書」および「現在履修している科目を証明する書類（履修中科目証明書等）」を提出してください（なお、外国の大学の場合は、各証明書に日本語訳を添付してください）。
4	志望理由書 【本学所定用紙】	- 志願者自身が記入したものを提出してください。 - Web 出願サイト (Post@net) へログインし、常磐大学の「はじめに」からダウンロードできます。
5	学力に関する 証明書※	教職課程を履修したことがあり、本学でも履修を希望する場合は、提出してください。
6	外国籍の人用 書類一式※ 【本学所定用紙】 （日本国内の高等学校等を卒業した場合は提出の必要はありません。）	- 次の書類をすべて提出してください。Web 出願サイト (Post@net) へログインし、常磐大学の「はじめに」からダウンロードできます。 (1) 日本語学習経歴書（本学所定用紙） - 志願者自身が記入したものを提出してください。 『日本留学試験』受験者は「受験票」のコピーを、『日本語能力試験』N2または旧試験2級以上の合格者は「合否結果通知書」のコピーを、裏面に貼付してください。 (2) 経費支弁能力証明書（本学所定用紙） - 経費支弁者自身が記入したものを提出してください。 - 裏面には、本学での勉学に必要な学費および生活費を有していることを証明する書類（預金残高証明書等）を貼付してください。なお、経費支弁者が志願者と異なる場合は、志願者との関係を証明する書類を貼付してください。 (3) 健康診断書（本学所定用紙） - 出願3ヶ月以内に医師が作成したものを提出してください。 (4) 在留カードまたはパスポートのコピー - 外国籍の人のうち日本に在留または滞在している場合は、在留カード（表・裏）のコピーもしくはパスポート（氏名および在留資格・在留期間が記載されているページ）のコピーを提出してください。

※ 該当者のみ

2. 出願登録

- 出願期間に、Web 出願サイト (Post@net) から、出願登録してください。詳細は「2025年度 Web 出願ガイド」を確認してください。
- 出願後の修正等は一切認めませんので、間違いのないよう入力してください。

3. 入学検定料

- 入学検定料は、32,000 円です。いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- 入学検定料のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済のいずれかを選択できます。選択した決済手段でお支払いください。
- 入学検定料のお支払いの際は、別途 1,000 円の手数料が必要となりますのでご負担ください。
- 入学検定料のお支払い後、「入金完了メール」が届きます。

4. 入学志願票・写真票および封筒貼付用宛名シート

入学志願票・写真票および封筒貼付用宛名シートは、入学検定料お支払い後、Web出願サイト (Post@net) へログインし、「出願内容一覧」の常磐大学の「出願内容を確認」からダウンロード可能となります。ダウンロード後、**ページの拡大・縮小はせずにA4カラーで印刷してください。**

5. 出願書類提出方法

- (1) 出願書類に不備がないか、十分に確認してください。提出の際は、ダウンロードした封筒貼付用宛名シートを市販の「角2封筒」に貼り、書類を封入したうえで、出願期間に、本学アドミッションセンター入試室へ郵送または窓口持参により提出してください。
- (2) 郵送の場合は、必ず簡易書留速達郵便としてください。**出願期間最終日の消印有効**です。ただし、受付処理には日数を要しますので、郵便事情等を考慮して早めに提出してください。なお、簡易書留は、郵便局窓口のみの取り扱いとなりますので、ご注意ください（ポストへの投函不可）。
- (3) 窓口持参の場合は、月曜日～金曜日（祝日は除く）の9:00～17:00に本学アドミッションセンター入試室へ提出してください。
- (4) いったん提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

6. 受験票

本学が出願書類の受理後、登録したメールアドレスに「受験票ダウンロードメール」を送信します。

メール受信後、Web出願サイト (Post@net) へログインし、「出願内容一覧」から常磐大学の「出願内容を確認」を選択し、「デジタル受験票」をクリックまたはタップすると、受験票がダウンロードできます。ダウンロード後、ページの拡大・縮小はせず、A4カラーで印刷して、試験当日に持参してください。

7. その他

受験に際し、疾病・負傷や身体の障がい等のために、解答方法、試験室、座席および所持品等について特別の措置を希望する場合は、出願前に本学アドミッションセンター入試室に相談してください。

受験上の注意

1. 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、Web出願サイト (Post@net) から各自で印刷のうえ、必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再交付を受けてください。
- (3) 試験会場の開門時刻は、集合時刻の60分前とします。
- (4) 集合時刻までに試験室に入室してください。
- (5) 試験室では、机上の番号が受験票の番号と同一であることを確認して、着席してください。
- (6) 試験開始時刻に遅刻した場合、**試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めず**。特別な理由で遅刻した場合は、係員に申し出てください。なお、交通機関の事故または災害等が発生した場合は、試験時間を繰り下げることがあります。
- (7) 携帯電話、スマートフォン等の通信機器は、試験室に入る前にアラーム設定を解除したうえ、電源を切ってカバン等にしまってください。
- (8) 上履きは不要です。
- (9) 昼食は、各自で用意してください。
- (10) 試験について、不測の事態等が生じた場合、本学ホームページに緊急連絡情報を掲載または、登録したメールアドレスに情報を送信する場合があります。

2. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験室内では、すべて試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- (2) 受験票、時計および特に指示したもの以外は、机上に置いてはいけません。

3. 不正行為

以下の事をする**と不正行為となります**。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退出を指示され、**全ての科目の成績が無効となります**。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

- (1) 入学志願票・写真票へ**故意に虚偽の記入**（入学志願票・写真票に本人以外の写真を貼ることなど）をすること。
- (2) 試験時間中に、**携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類**を使用すること。

4. その他

受験票は、受験後も必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

受験生の受験機会の確保について

本学では、受験生の受験機会の確保について柔軟に対応いたします。次の①～③に該当し、受験することができない場合、I期のみ2024年12月15日（日）に追試験を行います。

- ① 自然災害や人為災害などの不測の事態により受験することができなかった人
- ② 学校保健安全法施行規則第18条で定められた疾病に罹患し、第19条の期間に該当する人
- ③ ①、②以外のやむを得ない事由が発生した人

※ 追試験にかかる追加の入学検定料は不要です。上記の対応を希望する場合は、試験当日の集合時間30分前までにアドミッションセンター入試室に申し出てください。

合格者の選考および発表方法

1. 選考方法

口頭試問の結果および出願書類を総合して合格者を決定します。

2. 合格発表

- (1) 判定結果は、合格発表日に、インターネットを利用した合否照会システムを用いて発表します。確認方法は、次のとおりです。
 - ① 合否照会の利用期間
合格発表日当日 9:00 ～ 翌々日 23:59
※利用期間は入試制度ごとに設定しているため、期間外は見ることができません。
 - ② 合否照会ページにアクセス
本学ホームページの受験生応援サイトにある「合否照会」バナーをクリックまたはタップするか、以下の URL を直接入力してアクセスしてください。
<https://www.postanet.jp/gouhi/012328/>
 - ③ 受験番号（8桁）と生月日を入力
受験番号と生月日を入力して、「合否照会」ボタンをクリックまたはタップしてください。
 - ④ 合否の確認
画面上で合否の確認をしてください。
- (2) 合格者には、判定結果通知を簡易書留郵便で自宅宛に送付します。郵便事情等の関係で、合格発表日から1、2日遅れて届く場合があります。その期間を過ぎても通知が届かない場合は、本学アドミッションセンター入試室までお問い合わせください。また、不合格の人には郵便での通知はいたしません。
- (3) 学内掲示は行いません。
- (4) 電話等での合否照会システムの操作方法や合否に関する問い合わせには一切応じられません。

入学手続

合格者には、判定結果通知と併せて入学案内を送付します。入学手続の詳細は、入学案内を参照してください。

1. 手続方法

入学手続期間に、『入学金、授業料およびその他の費用』を振り込み、次の書類を提出して、所定の手続を完了させてください。なお、**いったん提出された入学手続書類および『入学金』は、いかなる理由があっても返還しません。**

- (1) 入学届（本学所定用紙）
- (2) 誓約書・保証書（本学所定用紙）
- (3) 住民票（本人のみ記載・本籍およびマイナンバーの記載は不要）
※外国籍を有する場合は、在留カード（表・裏）のコピーも併せて提出してください。

- (4) 学生証発行申込用紙（本学所定用紙）
- (5) 出願時に在学していた大学を退学していることを証明する書類（退学証明書等）
※入学手続期間に提出ができない場合は、出願時に在学していた大学における退学手続き完了後すぐに提出してください。なお、**退学証明書が提出されない場合は、入学許可を取り消します。**

- (6) 出願時に在学していた大学における退学時の成績証明書
※入学手続期間に提出ができない場合は、出願時に在学していた大学における退学手続き完了後すぐに提出してください。なお、本学入学の時点で、**他の大学において、2年次転入は31単位以上、3年次転入は62単位以上、4年次転入は93単位以上修得していない場合は、入学許可を取り消します。**

2. 入学金、授業料およびその他の費用

(単位：円)

内訳		学部・学科		入学手続時に納入 (春セメスター分)	1年次10月に納入 (秋セメスター分)	入学年次合計
入 学 金		人間科学部 総合政策学部 看護学部		250,000	—	250,000
授 業 料		人間科学部 総合政策学部		370,000	370,000	740,000
		看護学部		500,000	500,000	1,000,000
その他の費用	実験実習費	人間科学部	心理学科 教育学科	20,000	20,000	40,000
			現代社会学科 コミュニケーション学科	15,000	15,000	30,000
			健康栄養学科	60,000	60,000	120,000
		総合政策学部		15,000	15,000	30,000
		看護学部		135,000	135,000	270,000
	施設拡充費	人間科学部 総合政策学部 看護学部		150,000	150,000	300,000
合 計		人間科学部	心理学科 教育学科	790,000	540,000	1,330,000
			現代社会学科 コミュニケーション学科	785,000	535,000	1,320,000
			健康栄養学科	830,000	580,000	1,410,000
		総合政策学部		785,000	535,000	1,320,000
		看護学部		1,035,000	785,000	1,820,000

※上記の他、入学後に電算機実習費、学生教育研究災害傷害保険料、学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険料、自治会費、後援会費、同窓会費等が必要になります。詳細は、入学後、郵送にてお知らせします。

《参考》初年度諸経費 ○納付期限：2025年5月予定 ○2024年度実績：46,660円～56,660円（学科によって異なります）

※その他、各資格の取得を希望する場合には、別途、各資格取得課程履修費が必要となります。

※入学金、授業料およびその他の費用（実験実習費・施設拡充費）には、消費税は課税されません。

3. 入学辞退

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、事前に本学アドミッションセンター入試室に電話連絡のうえ、**2025年3月31日（月）17時までに「入学辞退届」を提出してください。**本学アドミッションセンター入試室が「入学辞退届」を受理したうえで、正式に入学を辞退したものとして取り扱います。**入学手続時納入金のうち、『入学金』を除く『授業料およびその他の費用』を返還します。**なお、返還は書類受理後2週間程度かかります。詳細は、本学アドミッションセンター入試室までお問い合わせください。

高等教育の修学支援新制度

「高等教育の修学支援新制度」は、進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、授業料等の減免および返還不要な奨学金を併せて支援するものです。

本学は、本制度の対象機関として認定を受けています。本学に進学し、要件を満たす人はこの支援を受けることができます。

本制度の申請および手続きの詳細については、本学入学後に開催する説明会でお伝えします。希望する人は、説明会に必ず参加してください。

ご不明な点がございましたら、本学学生支援センター（TEL：029-232-2531）までお問い合わせください。

災害救助法にかかる被災者に対する特別措置

本学では、大規模自然災害等が起きた場合に、災害救助法が適用された地域に居住する志願者を対象に、被災者の経済的支援や修学機会の確保を図るための特別措置について、相談を受け付けます。本学アドミッションセンター入試室までご相談ください。

1. 特別措置例

- (1) 出願期間の延長
- (2) 受験する際の本学宿泊施設の利用（無料）
- (3) 入学検定料の減免
- (4) 入学金・授業料等の減免

2. 特別措置決定方法

提出された書類に基づき特別措置内容を決定します。

個人情報保護

本学は、個人を識別できる情報（以下「個人情報」といいます。）の重要性を認識し、次の方針に従い、個人情報の保護に取り組んでいます。

1. 個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー 一部抜粋）

- (1) 個人情報の取扱いについて規程を定め、管理体制を整備して、個人情報の適切な保護に取り組んでいます。
- (2) 個人情報を収集するときは、収集目的を明確にし、適法かつ公正な手段により必要最小限の範囲内で集め、目的の範囲内で利用します。
- (3) 保有する個人情報は、利用目的の達成に必要な範囲内において正確かつ最新なものとし、漏えい、滅失、改ざん、き損等を防止するための措置を講じ、適正な管理と安全保護に努めます。
- (4) 個人情報の保護に関する法令を遵守します。
- (5) 個人情報の保護について、継続的に取り組み、改善に努めます。

2. 個人情報の取扱い

出願、入学試験および入学手続きにあたり収集した個人情報および評価情報は、次の業務を行うために利用します。

- (1) 入学試験実施
- (2) 合否判定
- (3) 合格発表
- (4) 入学手続き
- (5) 入学後の指導
- (6) その他、これらに付随する業務

なお、本学は正当な利用目的の範囲内において、個人情報にかかわる業務の処理を学外者に委託する場合があります。業務委託先とは個人情報の保護に関する契約を締結し、業務委託先に対して適切な管理を実施するとともに、必要な措置を講じさせます。

また、出身校に対して、次年度以降の進路指導のために、合否情報を提供することがあります。

3. 個人情報に関する問い合わせ

本学が保有するご自身の個人情報についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【常磐大学 個人情報担当窓口】

TEL：029-232-2501（受付は、月曜日～金曜日（祝日は除く）の9：00～17：00）

4. その他

プライバシーポリシーの全文については、本学ホームページを参照ください。

また、本学は、法令の制定や改廃、または個人情報の保護を図るための改善等に伴い、プライバシーポリシーを変更することがあります。プライバシーポリシーの内容を変更した場合は、本学ホームページに掲載します。

奨学金

1. 諸澤幸雄奨学金

諸澤幸雄奨学金は、心身および学術がともに優れ、経済的に学業の継続が困難となった人または家計状況が急変し、経済的に学業の継続が困難となった人に対し、奨学金を給付し公平な修学機会をあたえ、もって有為な人材の育成に資することを目的とした制度です。

【制度概要】

種 類	諸澤幸雄奨学金Ⅰ種	諸澤幸雄奨学金Ⅱ種
対 象	心身および学術がともに優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる在学生	家計支持者の失職、破産、事故、病気、死亡等または火災、風水害等により家計状況が急変し、経済的に学業の継続が困難と認められる在学生
定 数	10名（大学院、大学、短期大学の合計）	5名（大学院、大学、短期大学の合計）
金 額	半年間授業料の半額	半年間授業料の全額
種 類	給付型（授業料減免）	給付型（授業料減免）
給付期間	1年	半年
募集方法	学内公募（4月、9月）	学内公募（随時）
選考方法	書類審査および面接	書類審査および面接

2. ローズヴィラ水戸奨学金

ローズヴィラ水戸奨学金は、福祉職に従事することを目指し、健康で学業成績、人物ともに優秀である学生に対する給付型の奨学金制度です。

【制度概要】

種 類	金 額
福祉への志があり、経済的に学業の継続が困難な学生	350,000円（年間）
介護職員初任者研修奨学金	50,000円（1回限り）

3. 水戸ロータリークラブ創立 70 周年記念奨学金

水戸ロータリークラブによる給付型の奨学金制度で、水戸市に在住し、学業優秀かつ品行方正な学生で、経済的理由により学業の継続が困難な人に年間 200,000 円が給付されます。

4. 外国人留学生奨学金

外国人留学生奨学金は、常磐大学大学院、常磐大学および常磐短期大学で学ぶ外国人留学生に対し奨学金を給付することにより、学業の達成を援助し、有為な人材の育成や国際交流の推進に資することを目的とした制度です。

5. その他の奨学金

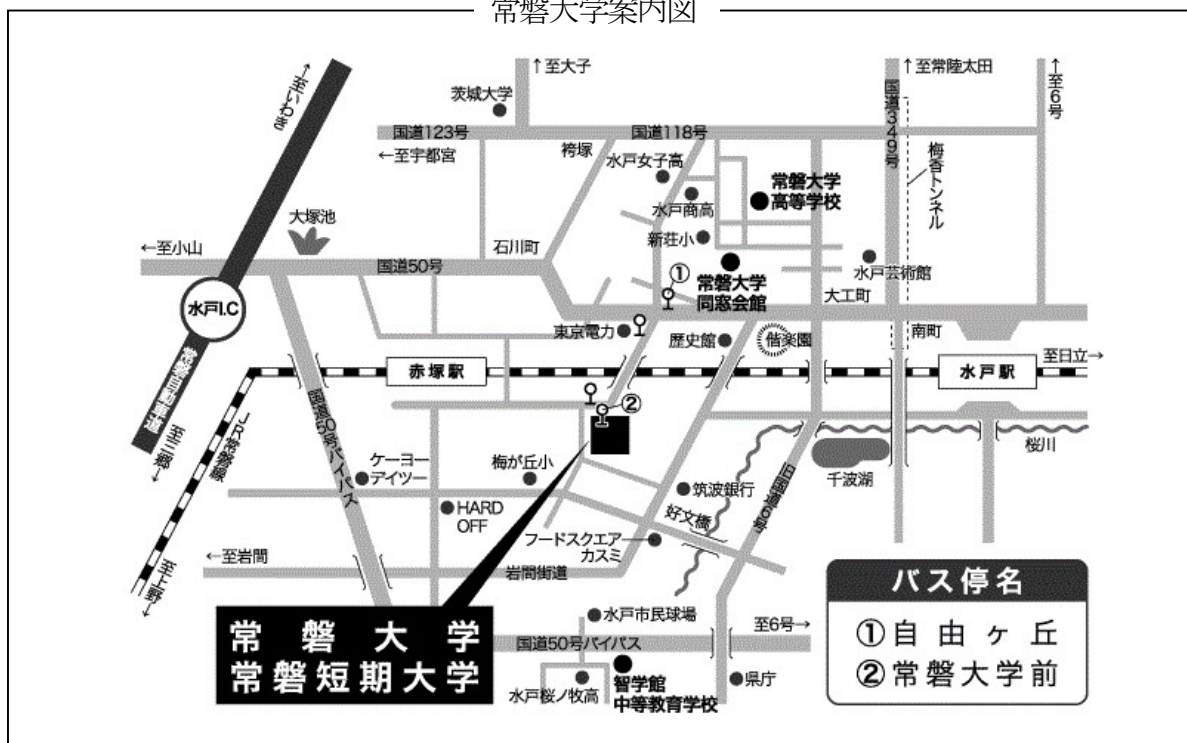
本学では、上記の奨学金の他に、次の奨学金を取り扱っています。

- (1) 日本学生支援機構奨学金
- (2) 茨城県奨学金

※交通遺児育英会、あしなが育英会および各都道府県市町村等の奨学金は、募集要項等が送付されてきた場合に掲示してお知らせします。

奨学金の詳細は、本学学生支援センター（TEL：029-232-2531）までお問い合わせください。

常磐大学案内図



● 常磐大学

茨城県水戸市見和1-430-1 TEL 029-232-2511(代表)

JR常磐線 水戸駅または赤塚駅下車
高速バス(東京駅発 水戸駅行 赤塚ルート) 「自由ヶ丘」バス停下車 徒歩5分

○ 水戸駅から
水戸駅北口⑤番のりば(赤塚駅・双葉台団地方面のりば)
「自由ヶ丘」バス停下車 徒歩5分 または、常磐大学経由で「常磐大学前」バス停下車

○ 赤塚駅から
赤塚駅南口①番または②番のりば
「常磐大学前」バス停下車

入試に関する問い合わせ先 ※月曜日～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00

常磐大学 アドミッションセンター入試室

〒310-8585 茨城県水戸市見和1-430-1
TEL 029-232-2511(代表)
029-232-2504(直通)
E-mail nyushi@tokiwa.ac.jp